

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
39	東京造形大学	アニメーション論 A	和田 敏克 造形学部デザイン学科 教授	2	前期	水	14	13:20~15:00	東京造形大学 4-A 教室	20

【到達目標】

①世界の切り紙（カットアウト）アニメーション作品とそのバリエーションへの理解を深める。②PR・教育のための短編映画と日本の立体アニメーションの歴史を知る。③実際の制作過程やメイキング紹介によって、実践への興味をより深める。④アニメーションのなかのミュージカルやギャグを＜動き・リズム＞として研究する。

【授業の概要】

多彩なアニメーション作品とその表現のなかでも、この講義では特に、＜切り紙＞＜PR・教育映画＞＜ミュージカル＞＜ギャグ＞に注目し、世界の作家的な短編作品を研究してゆきます。作家やその時代背景といった、通常の＜作家・作品論＞は概論的に紹介しつつ、むしろ特定の作品のなかの、＜仕掛け＞や＜演出の工夫＞などといったディテールをピックアップしてゆきながら、その作家・作品の核心を、＜アニメート＞の視点で具体的に掘り、アニメーション表現へのより深い、実践的な興味を喚起します。また講師自身が制作に携わったアニメーション作品のメイキングも紹介。＜実践＞へ向けての研究も深めます。

【授業内容】

1. 授業ガイダンス・和田敏克の作品と紹介『ピップとバップ』『スキマの国のポルタ』
2. 切り紙アニメーションA（代表的な作家と作品）
3. G9+1によるリレー&ミュージカル・アニメーションA
4. G9+1によるリレー&ミュージカル・アニメーションB
5. 切り紙アニメーションB（さまざまな国・時代・作家）
6. B・ポヤール監督の切り紙アニメーション
7. 連句アニメーション『冬の日』の世界A
8. 連句アニメーション『冬の日』の世界B
9. 連句アニメーション『冬の日』の世界C
10. 持永只仁監督と岡本忠成監督～短編PR映画と日本の人形アニメーションの歴史A
11. 持永只仁監督と岡本忠成監督～短編PR映画と日本の人形アニメーションの歴史B
12. その他の世界短編アニメーション（作家とその作品研究）
13. みんなのうたと現代日本のアニメーション
14. 『スキマの国のポルタ』メイキング

【成績評価方法】

主体的な授業参加度（40%）、提出物（50%）、授業態度（10%）により評価する。

【教科書】

特になし。

【参考書、教材等】

基本的にはなし。必要な場合には適宜配布。

※ この授業は、4/19（水）が初回です。